令和５年度第３回室蘭警察署協議会議事概要

１　開催日時

令和５年12月14日（木）午前10時30分から午前11時30分まで

２　開催場所

室蘭警察署３階　大会議室

３　出席者

⑴　委員７名（定員10名）

会　長　　山　田　春　美

副会長　　千　葉　一　美

委　員　　大　越　智　輝　　岸　田　　理　　大　矢　みはる

　　高　橋　雅　人　　中　平　　將

⑵　警察署（６名）

署　　長	飛　澤　宏　幸	副　署　長	小　関　貴　史
刑事・生活安全官	五十嵐　裕　信	地域・交通官	久　保　田　　司
登別交番所長	小笠原　　等	警務課長(事務局)	東　　一　道

４　議案審議等

⑴　協議会会長挨拶

⑵　警察署長挨拶

⑶　警察署説明事項

ア　懲戒処分状況

北海道警察における懲戒処分の状況について説明した。

イ　管内の治安情勢

当署管内における犯罪、交通事故の発生状況等について説明した。

ウ　諮問事項

(ｱ)　冬期間における交通事故の発生状況と対策として

今回の協議会を開催するにあたり委員から「冬の自動車事故の多発地点や対策などについてお聞きしたい」という要望を受け、

○　冬期間における交通事故の発生状況と対策について

・　過去５年間の交通事故実態の分析結果

管内における人身事故発生件数、発生月別、時間帯別、路線別、事故態様別、通行目的別、発生原因別、車両種別、路面状況等

・　室蘭市における人身事故多発箇所

・　登別市における人身事故多発箇所

・　分析結果に基づく事故抑止対策

について説明した。

(ｲ)　令和５年中の地域住民等との交流・協働として

○　110番の日における取組

○　ひまわりの絆プロジェクトの推進

○　サイバーパトロール体験会の実施

○　自動車運転シミュレーターを活用した交通安全教育の実施

○　サイバー犯罪対策セミナーの実施

○　室蘭カルチャーナイトへの参加

○　室蘭市交通安全人と旗の波運動の実施

について説明した。

⑷　委員の主な発言と警察の回答

ア　冬期間における交通事故の発生状況と対策について

【委員】最近話題になっているタイヤの脱落に関連する交通事故は、これまでニュースにならなかっただけで、これまでも発生していたのか。

【警察】これまでもタイヤ脱落に関連する交通事故は発生しており、継続して注意を呼びかけていかなければならないと認識している。

【委員】市民は、ニュースにならないとタイヤ脱落に関連する交通事故が発生していることを知ることができない。

今回の「冬期間における交通事故の発生状況と対策について」の説明を聞き、事故態様等が分かり、交通事故に注意していかなければならないという意識が高まった。

【委員】市としても地域住民へ広報啓発を継続していきたいと考えているので、継続して御指導をお願いしたい。

イ　令和５年中の地域住民等との交流・協働について

【委員】110番の日に行われた小学生による１日警察署長の啓発は、大人が啓発するより、可愛く効果的であると感じたので、こういう取組を継続して欲しいと感じた。

ウ　その他

【委員】これから年末年始、冬休みを迎えるに当たって、少年達に対し、注意喚起したいと考えているが、どういった内容を注意すれば良いかアドバイスが欲しい。

【警察】犯罪被害に遭うおそれが高くなるため、深夜はいかいをしないことのほか、闇バイト、薬物乱用防止等の指導をして欲しい。

【委員】今回の交通事故の話に限らず、職場に持ち帰り、注意喚起できるような啓発資料があるとよいと感じた。

【警察】資料について、選定して準備したい。

【委員】外国人旅行者の増加を感じている。

交通事故を起こさないよう注意喚起しているところであるが、実際に起きた場合、発生直後の対応方法を教えてほしい。

【警察】日本人の事故と変わらずその場で速やかに警察へ通報して欲しい。

【委員】室蘭市内の時差式信号について、通勤時間帯に渋滞する箇所があるので時差の時間を変更することは可能か。

【警察】継続して意見をあげてもらうことで、改善要望として検討することができるので、継続して意見をあげて欲しい。

5　次回開催時期等

令和６年３月上旬を予定。

テーマは委員と協議して決定する。